

募集の概要 (詳細は募集要項をご参照ください)



1.修業年限 1年

2.入学定員 10人

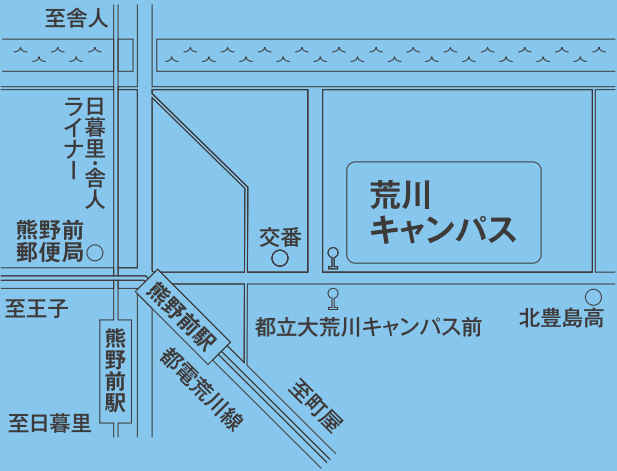
3.選抜方式

入学者の選抜は、母性看護学の筆記試験、面接及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。東京都立大学健康福祉学部看護学科在学の受験者に対しては、別途の学力判定により、筆記試験を免除します。

4.出願資格

本専攻科の出願資格は、入学年度の4月1日に、次の各項目のいずれかに該当する女性で、かつ、看護師資格を有する者又は出願時において看護師国家試験の受験資格を有する者(取得見込みの者を含む)です。ただし、入学時には、看護師国家試験に合格していることが必要です。

- (1) 大学(短期大学を除く。)を卒業した者
- (2) 学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)



お問い合わせ

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
東京都立大学 荒川キャンパス 学務課 教務係
TEL 03-3819-1211(助産学専攻科入試担当)
<https://www.hs.tmu.ac.jp/>



助産学専攻科

Graduate Program of Midwifery



試験日

[日時]
2025年8月28日(木)

[試験会場]
東京都立大学荒川キャンパス

<https://www.hs.tmu.ac.jp/>

助産学専攻科

目的

本専攻科は、女性とその家族が、安心して出産や子育てをし、
また、女性のライフステージに応じた健康生活を送れるよう大都市東京の地域特性に
対応した助産ケアの提供ができる能力をもった助産師の育成を目的としています。

アドミッションポリシー

- ◎豊かな人間性を持ち、女性とその家族の権利と尊厳を重んじる態度が備わっている人
- ◎女性とその家族に最善のケアを提供するにあたって、自己の決定と行動に責任を持ち、リーダーシップがとれる人
- ◎自身の生活や健康の管理を行い、心身ともに健康で科学的かつ柔軟な思考ができ、自己研鑽の努力を怠らない人

修業年限 1年

取得できる資格

- ◎助産師国家試験の受験資格
- ◎受胎調節実地指導員の申請資格



2025年度の主な実習施設

- ◎ファン助産院
- ◎ウバウバハウス岡本助産院
- ◎矢島助産院
- ◎山本助産院
- ◎稲田助産院
- ◎地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立豊島病院
- ◎公益社団法人 地域医療振興協会 東京北医療センター
- ◎社会福祉法人 聖母会 聖母病院
- ◎日本赤十字社 東京かつしか赤十字母子医療センター
- ◎医療法人社団 向日葵会 まつしま病院

入学料及び授業料等

- ◎入学料
東京都の住民…84,600円(予定額)
東京都の住民以外の者…169,200円(予定額)
なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

- ◎授業料
年額…520,800円(予定額)
なお、授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。

- ◎その他
テキスト代、個人で使用する教材、実習に伴う諸経費(実習衣、実習衛生材料、名札、実習に伴う旅費、宿泊費など)については実費個人負担となります。

2025年度授業科目

授業科目		単位数	
		必修	選択
基礎助産学	助産学概論	1	
	周産期基礎学	1	
	計(修了要件)	2	
周産期助産診断・技術学	妊娠期助産診断・技術学	2	
	分娩期助産診断・技術学	2	
	産褥期助産診断・技術学	1	
	助産技術学演習	2	
	ハイリスク助産診断・技術学	2	
	リプロダクティブヘルス助産学	1	
	母子保健助産学	2	
	助産管理学	1	
	助産学実習Ⅰ・分娩	10	
	助産学実習Ⅱ・助産所	2	
	助産学実習Ⅲ・産褥	2	
実践助産学	継続事例実習	2	
	計(修了要件)	29	
	ウイメンズヘルス論	1	
	相談・教育・援助論	1	
	助産実践と科学的根拠	2	
	母性の社会心理		1
	地域連携実践論		1
	助産師と専門職連携		1
	最低取得単位数計	6(必修4・選択2単位)	
	修了要件単位数	37単位	

2025年度東京都立大学助産学専攻科 年間スケジュール(イメージ) *日程は、前後する場合があります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
講義・演習	助産学実習Ⅰ・分娩 10週間			夏季休暇	助産学実習Ⅱ・助産所 2週間	実習予備期間	講義・演習	助産学実習Ⅲ・産褥 2週間	冬季休暇	期末試験	講義・補講 (国家試験)	健康教育	修了式
継続事例実習													
助産学研究・研究発表会													

就職実績(過去3年分)

東京北医療センター、聖母病院、東京かつしか赤十字母子医療センター、東京都立大塚病院、東邦大学医療センター大森病院 ほか